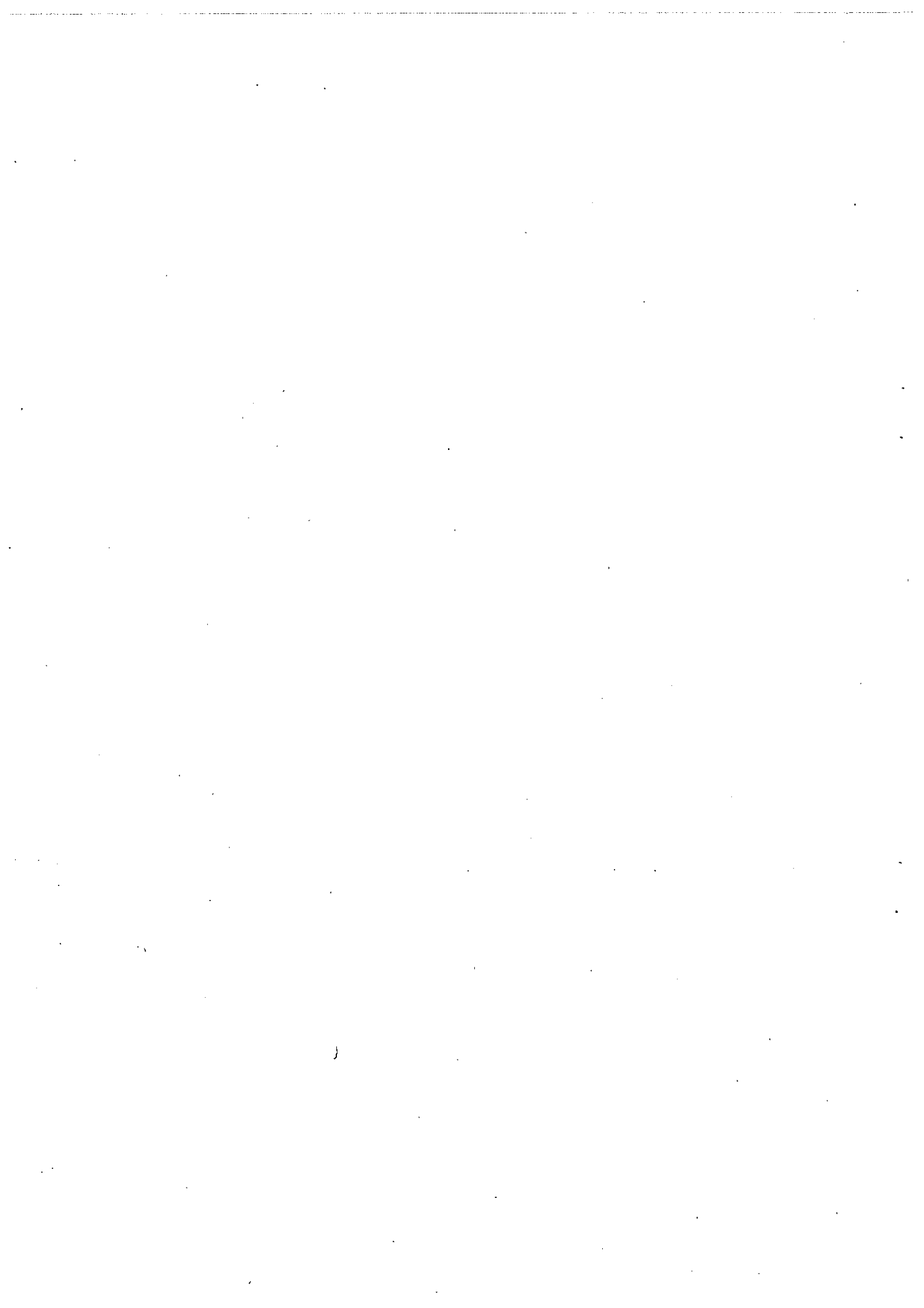


地域振興県土警察常任委員会資料

(令和元年6月10日)

	ページ
1 山陰デスティネーションキャンペーン・アフターキャンペーンの開催について 【観光戦略課】・・・	1
2 株式会社エイチ・アイ・エスとのインバウンド観光推進に関する協定の締結に ついて 【観光戦略課】・・・	2
3 鳥取県多文化共生支援ネットワーク全体会議の開催結果について 【交流推進課】・・・	3
4 「名探偵コナンイラスト列車」リニューアル列車の運行開始について 【まんが王国官房】・・・	4
5 外国人旅行者向け「まんが王国とっとり満喫周遊パス」の販売開始について 【まんが王国官房】・・・	6
6 鬼太郎・コナン空港発！レンタカーでまんが王国とっとり周遊キャンペーンの 開催について 【まんが王国官房】・・・	7
7 伯耆国「大山開山1300年祭」結願（けちがん）の年の幕開けについて 【西部総合事務所地域振興局】・・・	8

観光交流局



山陰デスティネーションキャンペーン・アフターキャンペーンの開催について

令和元年6月10日
観光戦略課

鳥取県、島根県とJR西日本が共同実施する観光誘客キャンペーン「山陰デスティネーションキャンペーン・アフターキャンペーン（山陰アフターDC）」を以下のとおり開催します。

1 概要

- (1) 期間：令和元年7月1日（月）～9月30日（月）
- (2) キッチフレーズ：「Nostalgic San'in わすれがたき山陰」
- (3) 実施主体：山陰デスティネーションキャンペーン協議会（鳥取県、島根県、JR西日本、両県市長会、町村会、観光関係団体等23団体・会長 鳥取県知事）
- (4) 目的：昨年実施した山陰DCの成果を活かし、新たに開発した観光素材の定着化や既存観光素材の磨き上げによる観光地の魅力アップを図る。

山陰プレDC (H29)：山陰DCに向けた観光素材の磨き上げ、ツアーの試行等
山陰DC (H30)：JRグループとの共同で全国規模での観光誘客を実施
山陰アフターDC (本年)：山陰DCでの成果を活かした観光素材、ツアーの定着化
※山陰DCはJRグループ6社と、プレDC、アフターDCはJR西日本と共同で実施

2 主な取組

(1) 「山陰アフターDCガイドブック」の制作・配布

山陰の主な観光地の見どころや食の魅力に掲載した「山陰アフターDCガイドブック」を10万部制作し、JR西日本管内の主要駅、旅行会社店頭、特急列車車内等で一般観光客向けに配布する。

【鳥取県の主な掲載内容】

- ・リニューアル1周年を迎える水木しげるロードでの期間限定影絵の投影
- ・三朝温泉の夜を楽しむ和紙明かりの館の期間限定オープン
- ・砂の美術館でのオリジナルコースタープレゼント
- ・開山1300年の結願（けちがん）の年を迎える大山については、特集ページで紹介
- ・新元号「令和」にちなんだ観光地である「因幡万葉歴史館」やこのほど日本遺産に認定された「麒麟獅子舞」など旬の話題

(2) 山陰への旅行商品の設定

大手旅行会社を中心に山陰の観光素材を組み込んだ旅行商品の造成を働きかけるとともに、山陰方面への特別企画（割引）切符を販売する。

- ・山陰めぐりパス（京阪神エリア発着）
山陰の往復切符と山陰のJRが4日間乗り放題。大阪発 おとな14,000円、こども1,000円
- ・新幹線&やくもスーパー早特きっぷ
インターネット予約で新幹線と特急「やくも」を大幅に割引。大阪～米子 おとな4,600円（約55%割引）

(3) 駅頭での広告掲出

- ・全国の主要JR駅に山陰アフターDCのポスター（5枚組）を掲出する。
期 間 令和元年7月1日（月）～31日（水）
掲出箇所数 全国の主要なJR駅・約1,000箇所
- ・JR大阪駅（御堂筋口改札前）に山陰の観光地をビジュアルにした大型広告を掲出する。
期 間 令和元年6月10日（月）～23日（日）
掲出観光地 砂の美術館、浦富海岸、白壁土蔵群、三朝温泉、水木しげるロード、福万来「ホテル乃国」

(4) PRイベントの開催

- 日 時 令和元年6月15日（土）11:00～16:00
場 所 JR大阪駅2F「アトリウム広場」
内 容 山陰アフターDCの見どころ紹介ステージ、山陰両県の市町の観光PRステージ、ご当地キャラクター登場（トリピー、しまねっこ他参加市町のキャラクター）

(5) 名探偵コナン列車のリニューアル

現在2編成（1編成2両）で運行している名探偵コナン列車のうち1編成のラッピングをリニューアルする。
運行開始日 令和元年6月22日（土）

株式会社エイチ・アイ・エスとのインバウンド観光推進に関する協定の締結について

令和元年6月10日

観光戦略課

鳥取県と株式会社エイチ・アイ・エス（以下「H.I.S.」という。）は、これまでチャーター便やH.I.S.現地スタッフの研修受入など、連携した取組を重ねてきましたが、今後も拡大が見込まれる東南アジア地域の訪日観光需要の獲得に連携して取り組んでいくことに合意したことから、下記のとおり同社とインバウンド観光推進に関する協定を締結しましたので報告します。

なお、鳥取県がインバウンド観光推進に関する協定を締結するのは今回が初の事例となります。

記

1 協定締結式

(1) 日時 令和元年5月24日（金）午前10時10分～同40分

(2) 場所 知事公邸

(3) 出席者

[H.I.S.] 執行役員兼東南アジア南アジア統括営業本部長 簾藤 眞太郎（すどうしんたろう）氏

東南アジア統括営業本部 統括部長 中村 謙志（なかむらけんじ）氏

シンガポール支店 統括支店長 山岡 信仁（やまおかしんじ）氏

マレーシア支店 統括支店長 中村 茂樹（なかむらしげき）氏

[鳥取県] 平井知事

2 協定の概要

(1) 協定期間

令和元年5月24日～令和2年3月31日（以後特段の申し出がない場合、1年ごとに更新）

(2) 連携事業項目

ア 鳥取県のブランド力向上（観光資源の磨き上げや誘客対策への助言、土産品の販路開拓等）

イ 海外プロモーションの展開（旅行博出展、FAM招聘、H.I.S.各支店での観光情報発信等）

ウ チャーター・インバウンドツアーの企画・販売

エ マーケティング・リサーチ（各国の現地の観光客動向等の情報提供等）

オ 受入環境整備（県内事業者向けインバウンドセミナー開催等）

カ 観光人材育成（H.I.S.派遣職員の研修受入等）

キ 災害時の対応（地震・台風等の観光危機発生時における相互の情報提供等）

ク その他

(3) 連携事業の対象地域

東南アジア（ベトナム・シンガポール・マレーシア・フィリピン・タイ・インドネシア）及び

南アジア（インド・カンボジア・ミャンマー・バングラディシュ・ラオス）

鳥取県多文化共生支援ネットワーク全体会議の開催結果について

令和元年6月10日
雇用人材局雇用政策課
観光交流局交流推進課

出入国管理及び難民認定法及び法務省設置法の一部を改正する法律（改正入管法、昨年12月14日公布）が4月1日に施行されたことを受け、「第2回鳥取県多文化共生支援ネットワーク全体会議」を開催しましたので報告します。（第1回は2月7日に開催）

- 1 日時：令和元年6月4日（火）午後1時～2時45分
- 2 場所：とりぎん文化会館 第2会議室（鳥取市尚徳町101-5）
- 3 参加者：国機関（労働局、出入国在留管理局）、商工団体、医療関係団体、教育機関、市長会その他関係団体等、県関係部局
- 4 内容：新たな在留資格（特定技能）のスタートを受け、外国人の受入れに当たっての相談窓口や業界ごとの状況について情報共有、意見交換を行った。今後、相談窓口での相談内容や、業界ごとに顕在化する課題等について、関係機関が別途協議・検討するなど、連携を強化することを申し合わせた。



5 会議での主な発言：

※技能実習生は増加傾向。4月以降、県内で新たな在留資格（特定技能）に対する目立った動きは見られませんが、各機関ともに、増加する在住外国人への対応（生活面、労働面等）に取り組んでいかなければならないという意識は高まっている状況。

○国の対応、法制度等

- ・外国人からの労働相談に、英語、ベトナム語の通訳者の配置を始めたほか、ナビダイヤルを通じ、通訳が不在のときでも母国語で労働相談を受けることができる。（労働局）
- ・特定技能は、関連する法律の条文数が多く法令遵守への対応が重要となる。（行政書士会）

○外国人採用の状況

- ・介護事業者では採用をしているところもある一方、多くの事業者が様子見。中小の法人では、外国人材への生活支援や人材育成に課題を感じている。（社会福祉協議会）
- ・外国人を雇用したことのある企業は、新たな在留資格（特定技能）の活用についてどうするか検討中。また外国人雇用を検討中の企業は、技能実習制度との違いを含め、外国人就労の制度自体をこれから理解していこうとする事業者が多い。（商工会連合会他）

○医療

- ・会員の病院・診療所に緊急調査したところ、「英語は医師が話せるが、相手に医療的表現が伝わっているか不安」「ベトナム、ネパール等わかる人が少ない言語に対しては国レベルで考えてほしい。」「外国人旅行者については、海外旅行保険での治療可能範囲を問い合わせたこともある。」と言語や医療面での課題がある。（医師会）
- ⇒ 厚生労働省作成の外国人患者受入れマニュアル等を参考に、県内の医療機関と相談しながら鳥取県の実情に合わせた県版のマニュアル等を作成予定。（福祉保健部）

○相談状況

- ・国際交流財団の窓口は、4月からの相談が40件と、前年同期比約3倍に増えている。（国際交流財団）

《相談窓口の相談状況》

- ◆外国人材受入れ・共生相談窓口（雇用政策課）…31件（H31.1.15～R01.5.24）
- ◆外国人雇用サポートデスク（行政書士会）…40件（H31.1.22～H31.3.35件、H31.4.5件）
- ◆国際交流財団相談窓口…40件（H31.4.1～R01.6.3）

《主な相談内容》

日本での子育て・婚姻・消費生活相談、職場での労働相談、外国人雇用の検討に関する相談 等

○外国人受入れのための市町村の取組（5/30、31 東部・中部・西部の「地域部会」における意見）

- ・境港市での日本語教室の開催、技能実習生と市民との交流会の開催や米子市でのゴミ出し方のスマホアプリの運用（日本語、英語）といった報告があり、こうした取組の共有を図る。

6 今後の主な取組

- ・関係機関と実務レベルの協議をしながら、多文化共生に向けた取組を進める。
- ・多文化共生社会の実現に向けた機運醸成を目的としたフォーラム開催も検討する。

「名探偵コナンイラスト列車」リニューアル列車の運行開始について

令和元年6月10日
まんが王国官房

名探偵コナンイラスト列車は、JR山陰本線を中心に、平成24年度からは黄色車両が、平成27年度からは黄色車両に加えてピンク色車両が運行されてきました。

この度、永らくファンに愛されてきた黄色車両のデザインをリニューアルし、新たなデザインの車両の運行を開始します。

1 コナンイラスト列車の概要

「まんが王国とっとり」の建国を記念し、平成24年4月3日に「黄色車両」(2両1編成)の運行を開始しました。コナンや工藤新一、毛利蘭など主要キャラクターのイラストが描かれ、運行時刻にあわせて乗車する多くのコナンファンの姿が見られます。

平成27年度には、「名探偵コナン鳥取ミステリツアー」の開催を期に「ピンク色車両」(2両1編成)の運行も開始しました。なお、平成25年度にはJR由良駅に「コナン駅」の愛称が付けられ、多くのファンが訪れる人気スポットとなっています。

なお、平成24年度から運行してきた「黄色車両」は、この度のリニューアルに伴い、令和元年6月15日(土)(予定)をもって運行を終了します。('ピンク色車両'は引き続き運行しています。)

2 新デザイン車両の特徴

(1) 新デザインは、1編成の2車両それぞれにテーマを設けています。

	テーマ	色	内容
米子側	コナン&怪盗キッド	青	コナンに加え、人気の怪盗キッドのイラストを多用。キッドの魅力が満載なデザインです。
鳥取側	新一&蘭	赤	ファンなら見逃せない、新一と蘭の恋の行方を追うようなイラストを使用したドキドキわくわく感あふれるデザインです。

(2) 新しいコナンイラスト列車の象徴として、オリジナルエンブレムを配置しています。

(3) 内装(トイレ入口)に、コナンのイラストと工藤新一のシルエットを配しています。

また、お手洗いのピクトグラムを、工藤新一と毛利蘭を模したイラストとしています。

3 出発式前日の報道公開(マスコミ向け)

(1) 目的 新デザイン貼り替えについて、最終工程をマスコミに公開し、情報発信を行います。

(2) 期日 令和元年6月21日(金)

(3) 場所 西日本旅客鉄道(株)米子支社 後藤総合車両所 運用検修センター(米子駅構内)

4 出発式の開催

(1) 日時 令和元年6月22日(土) 11:43~12:16

(2) 場所 JR鳥取駅 3番のりば

(3) 出席者 鳥取県知事 平井伸治

西日本旅客鉄道(株)執行役員米子支社長 牧原弘

西日本旅客鉄道(株)鳥取鉄道部長 三谷宏志

西日本旅客鉄道(株)鳥取駅長 横川則行

北栄町長 松本昭夫

北栄町観光協会長 山楨敬一

コナン君

(4) 内容 主催者挨拶、来賓挨拶、テープカット

新デザイン車両出発(快速とっとりライナー12:16発)

【新デザイン車両イメージイラスト】

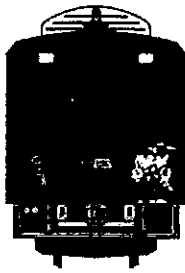
キハ126系【名探偵コナンイラスト列車2019】

山側(南側)



エンブレム

車両正面・鳥取側



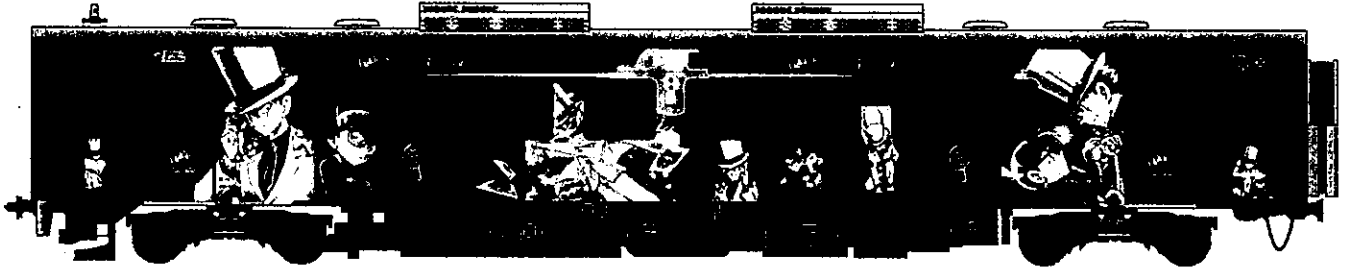
2両連結イメージ



◀米子

鳥取▶

車両側面・米子側



車両側面・鳥取側



外国人旅行者向け「まんが王国とっとり満喫周遊パス」の販売開始について

令和元年6月10日

まんが王国官房

本県ゆかりのまんがの知名度を活かして外国人旅行者の県内周遊を促進するため、主要観光施設を巡るスタンプラリー付きの施設入場パス「まんが王国とっとり満喫周遊パス」を発行し、海外の旅行代理店、県内の主な観光案内所での販売を開始しました。

対象地域は韓国、香港、台湾の3地域で、鳥取県の国際定期便の利用促進はもちろん、近隣県の国際便を利用する来日観光客の鳥取県内への誘客促進を図ります。

(パスの表紙)

1 実施期間

令和元年6月1日～令和2年2月29日

2 販売対象地域

韓国、香港、台湾の3地域

3 販売価格

1,000円(6歳以上同一料金、5歳以下無料)

※外国人料金で対象6施設に個別で入場した場合の合計金額は3,150円

4 対象施設

水木しげる記念館、青山剛昌ふるさと館、円形劇場くらしフィギュアミュージアム、鳥取砂丘砂の美術館、鳥取二十世紀梨記念館なしっこ館、とっとり花回廊

5 有効期間

3日間

6 販売場所

(1) 対象地域内の旅行会社等

※各地域10社程度

(2) Visit San' in Tourist Pass のアプリ内

※山陰インバウンド機構が企画し、(株)JTBが運営しているアプリ

(3) 鳥取県内の観光案内所

- ・米子鬼太郎空港総合案内所 ・鳥取駅観光案内所 ・倉吉市白壁土蔵群観光案内所
- ・倉吉駅内観光案内所 ・北栄町観光案内所 ・米子駅国際観光案内所 ・境港市観光案内所

7 特色

- (1) パスは周遊ガイドブック(8ページ)を兼ねており、県内の見どころやアクセス情報を記載しています。
- (2) スタンプラリーは重ね捺しスタンプとなっており、すべての施設を巡ると、まんが王国とつとりを代表するキャラクターが描かれたオリジナルデザインのポストカードが完成します。

8 実施主体

まんが王国とっとり満喫周遊パス実行委員会

(鳥取県、鳥取市、倉吉市、境港市、北栄町、対象6施設、(株)日本旅行)



(重ね捺しスタンプ)



鬼太郎・コナン空港発！レンタカーでまんが王国とっとり周遊キャンペーンの開催について

令和元年6月10日
まんが王国官房

夏休みに訪れる観光客の県内周遊を促すため、鳥取砂丘コナン空港又は米子鬼太郎空港でレンタカーを借りた顧客を対象に、まんが関連施設の入館料を割引するキャンペーンを実施します。

対象施設は水木しげる記念館と青山剛昌ふるさと館で、両方に入館すると2館目に訪れる施設が無料になります。合わせて、立ち寄り地として円形劇場くらしフィギュアミュージアムの入館料割引も実施し、県内の滞在時間の延長を図ります。

1 実施期間

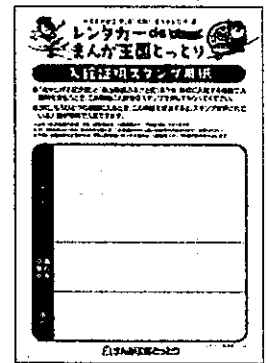
令和元年7月6日(土)～9月1日(日)

※スタンプ用紙がなくなり次第、終了

(チラシ)



(スタンプ用紙)



2 対象施設

水木しげる記念館(境港市)、青山剛昌ふるさと館(北栄町)

3 スタンプ用紙の配布場所

鳥取砂丘コナン空港及び米子鬼太郎空港のレンタカー窓口

※鳥取砂丘コナン空港：トヨタレンタリース、ニッポンレンタカー、オリックスレンタカー

※米子鬼太郎空港：上記3社 + 日産レンタカー

4 概要

- (1) 鳥取砂丘コナン空港、米子鬼太郎空港のいずれかの空港でレンタカーを借り、スタンプ用紙を受け取ります。
- (2) はじめに訪れる対象施設(水木しげる記念館又は青山剛昌ふるさと館)で入館料を支払う際、入館する人数分のスタンプを用紙に押印してもらいます。
- (3) その後、もう一方の対象施設に行き用紙を提示すると、既に押印してある人数分が無料となります。さらに、両館の訪問を記念して、入館記念証がプレゼントされます。

※入館料は、水木しげる記念館、青山剛昌ふるさと館ともに一般700円、中高生500円、小学生300円

5 その他割引施設

円形劇場くらしフィギュアミュージアム(倉吉市)

※スタンプ用紙を提示すると、入館料(一般・高校生1,000円、小中学生500円)が3割引きとなります。

伯耆国「大山開山 1300 年祭」結願（けちがん）の年の幕開けについて

令和元年 6 月 1 0 日
西部総合事務所地域振興局

平成 29 年度にスタートした大山開山 1300 年祭は、昨年メインイヤーを経て、3 年目の結びの期間に入ります。県・市町村・関係団体・企業など官民一体となり大山圏域の魅力を全国に発信し、体験・満喫していただく結願の年の取組が本格的にスタートしましたので、その概要及び今後の主なイベントの予定等について報告します。

【令和元年の取組予定】

今年度は 1 1 月までの間、以下の 4 つのシーズンにおいて、1300 年祭後も継続して地域への誘客を拡大していけるよう事業や取組の自立化を図りながら、大山圏域の自然、文化、歴史、食などを県内外の方々に広くアピールし、その魅力を体験・満喫していただく様々なイベントを実施します。

○SEASON1 (5 月～6 月)

皆生・大山 SEA TO SUMMIT 2019(日野川河口～大山山頂)、星空ライブ(大山町)、大山夏山開き祭(大山町)、福万来ホテル乃国(日南町)、「地上の星」金田川ホテルの里(南部町) など

○SEASON2 (7 月～8 月)

大山山麓の謎解き宝探し(大山周辺エリア)、米子城跡ライトアップ～夏の陣～(米子市)、大山の大献灯(大山町)、皆生温泉ライトアップ(米子市)、星宙フェスタ(南部町) など

○SEASON3 (9 月～10 月中旬)

秋のたいまつ行列(大山町)、新しい「大山詣り」ホーリートレイル大会(大山町)、ダイヤモンド大山鑑賞会(南部町) など

○SEASON4 (10 月下旬～11 月)

大山の大献灯(大山町)、結願法要(大山寺)、米子城跡ライトアップ～秋の陣～(米子市)、奥日野たたらウィーク(日野町)、大山紅葉満喫ウォーク(大山町、伯耆町、江府町) など

1 SEASON1 における主な実施イベント

(1) 皆生・大山 SEA TO SUMMIT 2019

カヤック、バイク、ハイクで日本海から大山まで自力で駆け上がるアクティビティイベントを開催し、全国から 203 人が参加しました。5/25(土)には、皆生海浜公園で環境シンポジウムも開催しました。

※今回が 11 回目の大会。大会ゲストのパラアスリートの野島氏がカヤックとバイクに出場。大山博労座までの急坂をひたむきにハンドバイクを漕ぐ姿に多くのギャラリーが熱い応援を送りました。

【開催日】5 月 25 日(土)～26 日(日)

【開催場所】日野川河口～大山山頂



(2) 星空ライブ

ジャパンエフエムネットワークの「OH! HAPPY MORNING」の公開録音を大山で実施しました。大山の自然、星空の下、元 THE BOOM のボーカル・宮沢和史さんとシンガーソングライター馬場俊英さんのトーク&ライブを行い、その様子を全国の FM 放送局 17 ネットを通じて放送しました。遠くは愛知県から来場するなど県内外から集まった約 2,000 人の観客に対し、大山の魅力や鳥取県の美しい星空の PR を行いました。

【開催日時】5 月 26 日(日) 19:00～20:30 頃

【開催場所】大山博労座 特設ステージ

【放送日】5 月 27 日(月) 及び 6 月 2 日(日)



(3) 大山夏山開き祭

今回で 73 回目を迎える夏山開き祭を実施しました。山の安全を祈願する神事、2,000 本のたいまつが炎の河となる「たいまつ行列」、山頂祭などの恒例行事のほかに、参加者の満足度向上のため、今回から新たに「特別護摩法要」を実施しました。その中でもたいまつ行列は、全国的にも知名度が向上してきており、事前に県外からツアー客の予約が約 400 人分ありました。

① 前夜祭 (6月1日 (土))

- 【開催場所】 大山博労座、大神山神社奥宮、参道周辺
 【主な内容】 まるごと！大山ご当地グルメフェスタ 2019 (16:00～)
 大神山神社奥宮での夏山安全祈願神事 (18:30～)
 たいまつ行列 (19:30～)
 博労座特設ステージイベント (20:20～20:30)
 夏山開き祭特別護摩法要 (20:30～20:45)
 大山僧兵太鼓演奏 (20:45～21:00)
 ミニ花火 (20:55～21:00)



② 山頂祭 (6月2日 (日))

- 【開催場所】 大山 (弥山) 山頂ほか
 【主な内容】 山頂祭神事 (10:00～)
 【その他のイベント】 ガイドといっしょに安心登山
 ボランティアガイドと一緒にハイキング

2 今後開催予定の主なイベント

項目	開催日	内容
絶景の美保湾満喫プロジェクト〔境港市、米子市関係〕	6/15	白砂青松の弓ヶ浜サイクリングコース部分供用開始(弓ヶ浜工区の一部区間(4.5km)および夢みなど工区(1.3km))に合わせ、開通式並びにサイクリング、ウォーキング等イベントの一体的な実施によって、本県のアウトドアツーリズムの一層の推進と、当該コースの周知を図る。 ○開通式(8:20～9:00) ・開催場所：夢みなど公園イベント広場 ○サイクリング(9:00～17:00 主催：県サイクリング協会) ・開催場所：境港市(夢みなど公園)～北栄町(コナンの家) ・参加者見込数：100名程度 ○ウォーキング(10:00～13:00 主催：境港美保ライオンズクラブ) ・開催場所：夢みなど公園～美保湾展望駐車場 夢みなど公園～池ノ尻川(米子市) ・参加者見込数：200名程度
大山山麓の謎解き宝探し〔大山周辺エリア〕	7/13～9/30	大山周辺地域を宝探しエリアとして、観光客等に歴史・文化に触れながら周遊していただく謎解き宝探しイベント。
米子城跡ライトアップ〔米子市関係〕	8/9～25、10月	米子城の天守及び二ノ丸石垣のライトアップを実施するとともに天守へのガイドや市街地から米子城を望む絶景スポットの紹介を行う。
大山の大献灯〔大山町関係〕	8/10～8/12、10/20～10/22	大山の夏の風物詩で大人気イベントである「お盆の大献灯」を期間拡大して実施する。
秋のたいまつ行列〔大山町関係〕	9月下旬	大山夏山開きに行われる伝統行事「たいまつ行列」を観光イベントとして秋にも実施する。
新しい「大山詣り」ホーリートレイル大会〔大山町関係〕	9/22 予定	大山古道をトレッキング・ウォーキングのルートとして活用し、アクティビティだけでなく、日本遺産のストーリーや地域の歴史・文化・自然・食を同時に味わっていただけるイベント。
刀剣展、刀剣・たたら関連イベント〔米子市、倉吉市、伯耆町、日南町、日野町関係〕	秋頃予定	「安綱」、「刀剣・たたら」に関する歴史・文化のさらなるアピール及び地域への普及啓発のため、地域の身近な刀工の刀剣展を開催する。また、「安綱のふるさと」として刀剣・たたら歴史等を学ぶ機会を創出するほか、刀剣・たたら歴史に触れるイベントを開催する。
結願(けちがん)法要〔大山寺関係〕	10/24	・開山1300年の節目に行った3年間の祈りが無事完結し、一連の行事が終わったことを世間に告知する大山寺の法要。(H29年5月には「開白法要」、H30年5月には開創法要を実施。) ・中国地方の37ヶ寺の住職が一堂に会する「中国観音霊場合同法要」と共催。 ・「大山秋季例大祭」とも併催。稚児行列や大山僧兵太鼓の奉納、大山なめこ汁の提供なども行われる。

